



5. 訊き方のロールプレイ_応用編_事例①

【上司の不正行為】

* 通報者：派遣社員_実名通報

[通報者の置かれた状況]

- ・ 通報者は、営業部で経理処理をしている。営業部は取引先との接待が多く、交際費は他部署に比べて多いが、「営業だから」と大目に見られている。
- ・ 上司であるBは、正社員の部下との飲食や私的な飲食を取引先との接待と偽って、交際費で処理するよう、通報者に指示していると思う。
- ・ Bが昼休みに正社員数名を連れて「〇〇でランチするぞ」と言いながら出て行った。ランチから戻ると、その店名の領収証を通報者に渡し、取引先名を告げて、交際費で処理するよう命じた。こうしたランチに派遣社員は誘われない。
- ・ Bが某日夜に飲食した領収証を通報者に渡し、交際費で処理するように命じた。だが、同席したとして添付メモに記載された当社の正社員が、当日残業していたのを通報者は知っている。
- ・ 決裁権限はBにあるので、決裁を止められる人がいない。だが通報者は、Bが何のためらいもなく交際費を使っていることを放置してはいけないと思った。
- ・ ただ、通報者が通報したことをBが知ったら、派遣契約を切られてしまうかもしれないという不安がある。

要約	➤ 状況を全て盛り込む必要はありません。ざっくり（数行で）まとめた出来事に通報者の考えと心情をプラスして、簡潔にまとめましょう。
確認項目	



5. 訊き方のロールプレイ_応用編_事例②

【パワーハラスメント】

* 通報者：正社員_実名通報

[通報者の置かれた状況]

- ・ 通報者は、同僚Cに対する部長の言動がパワハラなのではないかと感じている。
- ・ 部長は、普段から部下のちょっとしたミスに声を荒げることがあるが、Cに対する態度が特にひどい。最近、ますますひどくなっていると感じる。
- ・ 部長は、朝礼や会議などで、Cのことを罵倒したり嘲笑したりする。また、時々、Cを連れて1時間以上会議室にこもることがあり、会議室から出てきたCは辛そうに見える。
- ・ Cに、「パワハラだと通報したらどうか?」と言ってみたが、Cは、「自分が我慢すればいいことだから」と言い、通報する気はないようだ。
- ・ 最近、Cは虚ろな目でボーッとしていることがある。通報者は、Cが心配でたまらない。だが、部長に逆らうこともできず、どうすればいいのか分からない。

要約	➤ 状況を全て盛り込む必要はありません。ざっくり（数行で）まとめた出来事に通報者の考えと <u>心情をプラス</u> して、簡潔にまとめましょう。
確認項目	